

プロジェクター

型番 **IP-DU650W**

取扱説明書（準備編）

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

もっと使いこなすには

本書は基本的な使いかたについて説明しています。

使いかたの詳しい内容はヘルプガイドを確認してください。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/eizou/support/projector/>



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	7
レーザーに関する注意	8
外形寸法	9
付属品	9

準備と使いかた

各部の名称	10
準備と使いかた	13
調整のしかた	17
お手入れ	18

こんなときは

こまったときは・・・	19
投写距離表	20
仕様	21
保証とアフターサービス	22

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを
示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



●電源プラグのほこりは定期的

に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートによる火災・感電の原因になります。

●電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する



プラグを抜く

●お手入れや移動のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・やけど・けがの原因になります。



感電注意

●雷が鳴り出したら電源プラグに触れない

感電の原因になります。



●乳幼児に電源プラグを触らせない

けがや感電の原因になります。



●交流100V以外では使わない

●付属している電源コード以外は使用しない

本製品に付属の電源コードは本製品の専用品です。他の機器には使用できません。

●海外で使用しない

火災・感電の原因になります。本製品は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。



プラグを抜く

●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・異常な音やにおいがする、煙が出ている
- ・内部に水や異物が入った
- ・本製品を落としたり、本製品の一部を破損した
- ・正常に動作しない（画面が映らない、音が出ない）
- ・電源コードやプラグに傷がある

→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



アースを
接続

●電源プラグはアース線を接続してからコンセントに差し込む

アース線を接続しないと、漏電したときに感電の原因になります。

アース線を接続できないコンセントの場合は販売店または電気店にご相談ください。

電源コードを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。



●電源コードを束ねて通電しない

過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

●電源コードを傷付けない

●電源コードを引っ張らない

傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。

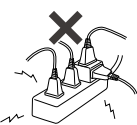
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電熱器の近くで配線しない

火災・感電・けがの原因になります。

●コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない

火災・感電の原因になります。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときはコンセントから電源プラグを抜く

ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

取り扱いについて



●吸気口や排気口をふさがない

布をかけたり、壁などに密着して、吸気口や排気口をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因になります。次のような場所に置いたり設置したりしないでください。

・押し入れや密閉したラックの中などの風通しが悪く換気の悪い場所

・じゅうたんや布団のような柔らかいものの上

本製品の上に毛布・カーテン・テーブルクロスなどの布をかけないでください。

本製品の設置はP14の設置に必要な寸法を確保してください。



分解禁止

●分解・修理・改造しない

●本体ケースを開けない

内部には電圧の高い部品があり、火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水入れ禁止

●上に水を入れた容器や薬品を置かない

火災・感電の原因になります。



●空気中に引火性ガスがある近くでは絶対に使用しない

引火による火災・けがの原因になります。

殺虫剤・消臭剤・エアダスターなど可燃性や爆発性のあるガスを使用した場合、十分に換気してから本製品をご使用ください。

安全上の注意 つづき

●内部に異物や水分を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭では注意してください。

- 吸気口や排気口から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本製品の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアピンなど）を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。

●乾電池の液がもれたときは素手で液に触れない

液が付いた手で目を触ると失明の原因になります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服に付いたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

レンズについて

●使用中はレンズをのぞかない

視覚障害などの原因になります。

使用中は、レンズから強い光が出るため、絶対にレンズをのぞかないでください。使用中に本製品の正面に出る場合は、直接目に光が入らないようにしてください。

●レンズの前にものを置いたり、レンズに紙や布を貼らない

高温による発煙・火災・レンズ損傷の原因になります。

本製品の使用中に投写している映像を消したい場合は、リモコンのBlankボタンでブラック画面にするか、本製品の電源を切ってください。

●レンズやフィルターなどを可燃性ガスのスプレーでお手入れしない

引火による火災・けがの原因になります。

レンズやフィルターのお手入れは掃除機や手動のエアブローワーをお使いください。

設置について

●不安定な場所に設置しない

落下によるけがや破損の原因になります。

特に子どもに対する傷害は、多くの場合、以下の予防処置をすることで回避できます。本製品を新規設置する場合、また使用中の本製品を移動する場合も、同様に以下の注意を払ってください。

- スタンドやテーブルは水平で頑丈なものを使用してください。
- スクリーンに対して垂直になるように設置してください。
- ケーブル類は足に引っかからないように安全な場所にあるか確認してください。
- プロジェクターを2台重ねないでください。



水ぬれ禁止

- 屋外・水まわり・ふる場など、ぬれるおそれのある場所や湿気の多い場所に絶対に設置しない

火災・感電の原因になります。



- ねじゆるみ止め接着剤・潤滑剤・油などを使用して設置金具を調整しない

付着による本体ケースの破損・落下によるけがの原因になります。



- 専門業者以外の人が本製品を天井や壁に設置しない

落下によるけが・破損の原因になります。

天井や壁への設置には特別な技術が必要になります。お買い上げの販売店またはアイリスコールへご相談ください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

リモコンについて



- 加熱・分解しない
 - 火の中に入れない
 - 直射日光に当たる場所や閉め切った自動車の中、ヒーターなどの温風吹き出し口の近くに置かない
- 高温によるショート・火災・破損の原因になります。

リモコンの電池について



- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
- ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。



- 指定以外の電池は使用しない

- 種類の違う電池、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない

過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。

- 乾電池は絶対に充電しない
- 破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。

※充電式電池を除く。

- 乾電池は子どもや乳幼児の手の届くところに置かない
- 遊んで飲み込むことによりけがの原因になります。万が一、飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受けてください。

安全上の注意 つづき

-  電池を入れるときは、極性表示(⊕と⊖の向き)に注意し、P13「電池の入れかた」を参照して正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

-  分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。

取り扱いについて

-  長期使わないときは、電源プラグを抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

-  湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない
火災・感電・けがの原因になります。

-  上に乗ったり、重いものを載せたりしない
転倒してけがや破損の原因になります。

-  使用中は排気口に手・顔・熱に弱いものを近づけない
高温によるやけど・けが・破損の原因になります。

-  使用中はレンズやフィルターに触れない
やけど・けがの原因になります。

-  お手入れのときぬれた布・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を使用しない
内部に水が入ったり、本体破損による感電の原因になります。

-  硫黄ガスや腐食性ガスなどが発生する場所で使用しない
故障の原因になります。

-  年に1回程度、内部のお手入れを依頼する
内部にほこりがたまると、火災・感電・故障の原因になります。
年に1回は販売店またはアイリスコールに内部の点検や清掃をご相談ください。お客様自身による内部のお手入れは危険ですので絶対にしないでください。

使用上の注意

● 取り扱いについて

- ・ 異常発生時は、直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。使用を続けると、感電・火災・視力障害の原因になります。
 - ・ 本製品は分解しないでください。
-

● レンズについて

- ・ 本体やレンズには精密部品が使われているため、振ったり無理な力を加えたりしないでください。
 - ・ レンズの表面に、指紋・ほこり・油分・傷などが付かないようにしてください。
-

● 本書の表記と内容について

- ・ 本製品の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
 - ・ 本書に記載されている本体や画面などのイラストは、実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。
-

● 本機の特性について

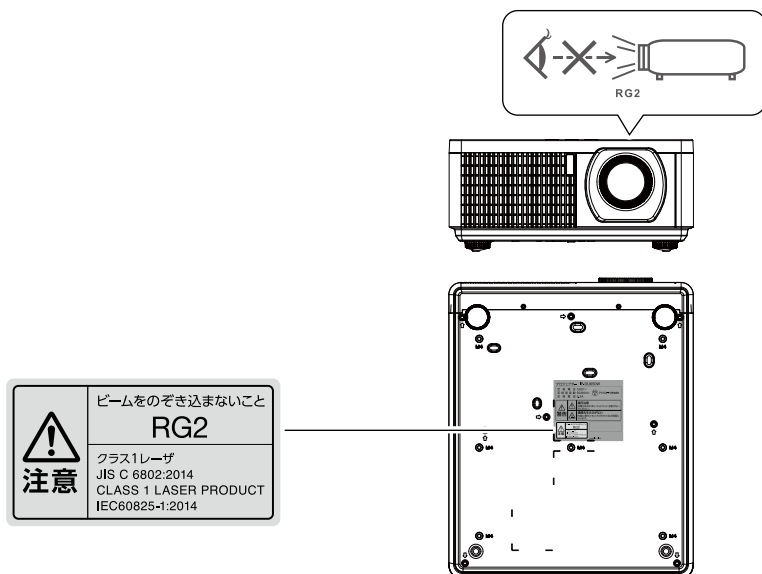
- ・ 本機は周囲温度の影響で投写位置がずれたり、画面がゆがんだり、フォーカス変動することがあります。本機が点灯してから性能が安定するまでの約30分程度は、特に変化が生じ易くなりますので、必要に応じて確認と再調節を行ってください。
-

廃棄するときは

- ・ 本製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
-

レーザーに関する注意

警告ラベル貼付位置



注意

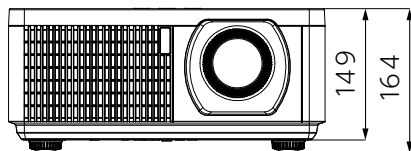
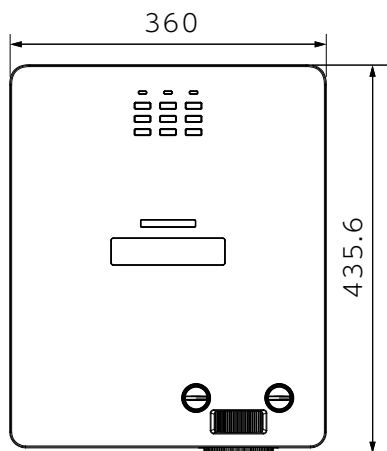
- 本製品は、JIS C 6802 : 2014 (IEC 60825-1:2014)に適合したクラス1のレーザー製品です。取り扱いかたを誤ると重大な障害の原因となるため、注意事項をよく読んで取り扱ってください。
- プロジェクター内部には高出力レーザー製品が組み込まれているため、分解や改造は絶対にしないでください。重大なけがの原因となります。
- 投写中にビームをのぞき込んだり、光学機器（ルーペや望遠鏡など）を使用してレンズをのぞいたりしないでください。視力障害の原因となります。離れた場所からリモコンで本製品の電源を入れるときは、レンズをのぞいている人がいないことを確認してください。
- 小さなお子様には触れさせないでください。操作する必要があるときは、必ず保護者が同伴してください。
- 投写映像にルーペや反射鏡などの光学機器を当てないでください。人体に悪影響を与えたり、火災・事故の原因となることがあります。

内部レーザーの仕様

最大出力	105W (合計179W)
波長	449 - 461nm (Blue)

外形寸法

単位：mm

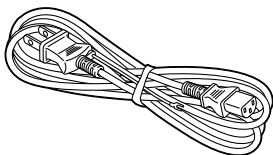


ご使用前に

付属品



リモコン×1
単四形乾電池×2
(テスト用)



電源コード

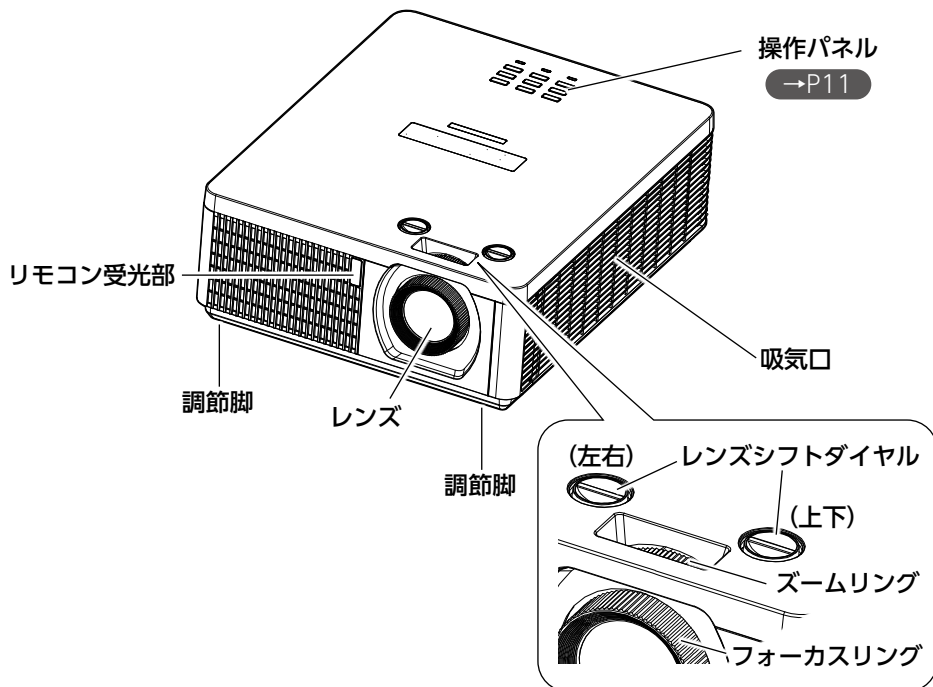


「取扱説明書（準備編）」
保証書付き

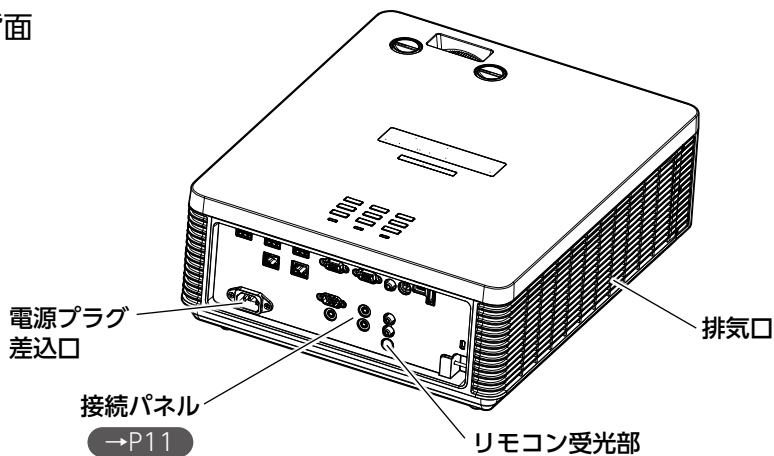
各部の名称

正面・背面

正面

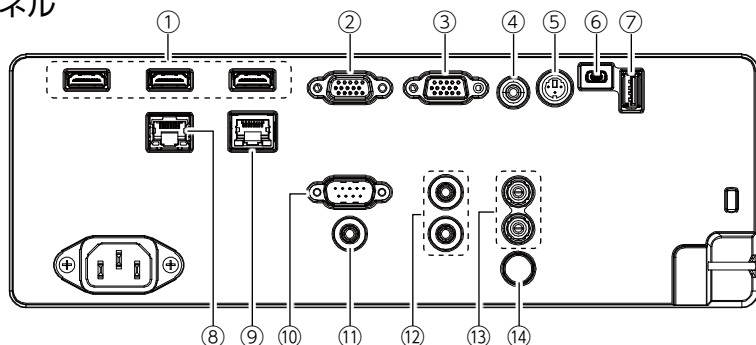


背面

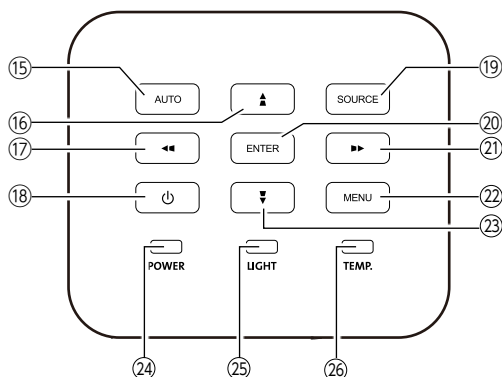


接続パネル・操作パネル

接続パネル



操作パネル



- ① HDMI端子×3
(HDMI3のみMHL対応)
- ② VGA OUT端子×1
(MONITOR OUT)
- ③ VGA IN端子×1
(COMPUTER)
- ④ VIDEO端子×1
- ⑤ 3D-Synk×1
- ⑥ サービス用端子×1
- ⑦ USB端子×1
(電源供給用：5V/1.5A)

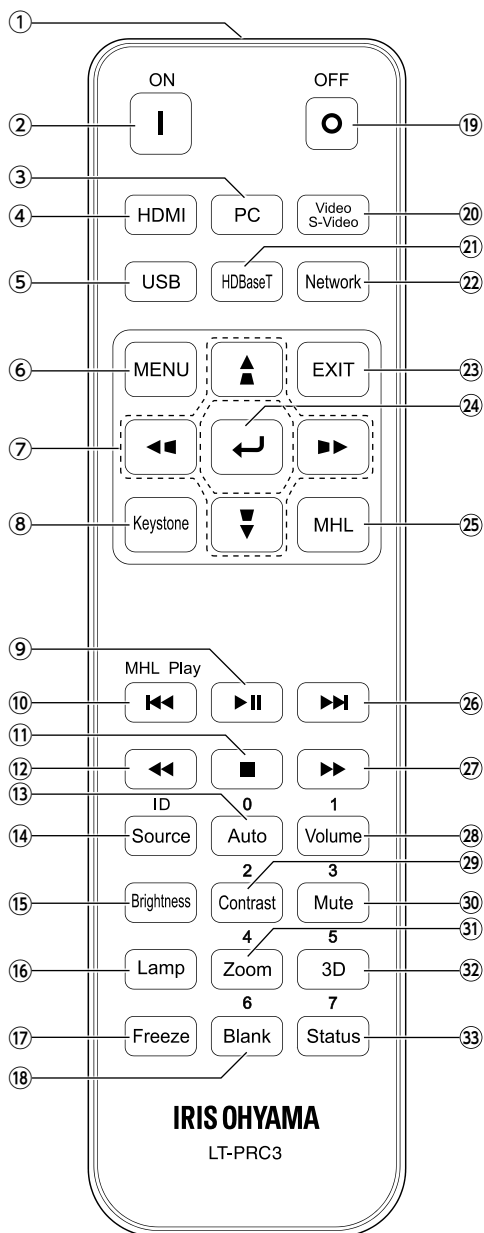
- ⑧ LAN端子 (RJ45) ×1
- ⑨ LAN端子 (HDBaseT) ×1
- ⑩ RS232端子×1
- ⑪ AUDIO OUT端子×1
- ⑫ AUDIO IN 1/MIC端子×1
- ⑬ AUDIO IN L/R端子×1
- ⑭ リモコン受光部
- ⑮ オートボタン
- ⑯ ▲ ボタン
- ⑰ ◀ ボタン
- ⑱ 電源ボタン

- ⑲ 入力切換ボタン
- ⑳ 決定ボタン
- ㉑ ▶ ボタン
- ㉒ メニューボタン
- ㉓ ▼ ボタン
- ㉔ 電源ランプ
- ㉕ 光源警告ランプ
- ㉖ 熱警告ランプ

※ ⑪⑫⑬のステレオミニプラグは4極端子には対応していません。
 ※ ランプ点灯の詳細は、ヘルプガイドを確認してください。

各部の名称 つづき

リモコン



- ① 赤外線送信部
- ② 電源ONボタン
- ③ PC (VGA) ボタン
- ④ HDMIボタン
- ⑤ USBボタン
- ⑥ MENUボタン
- ⑦ ▲/▼/◀/▶ボタン
- ⑧ キーストンボタン
- ⑨ 再生/一時停止ボタン
- ⑩ スkip戻るボタン
- ⑪ 停止ボタン
- ⑫ 早戻しボタン
- ⑬ オートボタン
- ⑭ 入力切換ボタン
- ⑮ 明るさボタン
- ⑯ ライト選択ボタン
- ⑰ 画面停止ボタン
- ⑱ ブランクボタン
- ⑲ 電源OFFボタン
- ⑳ VIDEOボタン
- ㉑ HDBaseTボタン
- ㉒ ネットワークボタン
- ㉓ 戻るボタン
- ㉔ 決定ボタン
- ㉕ MHLボタン
- ㉖ スkip進むボタン
- ㉗ 早送りボタン
- ㉘ 音量ボタン
- ㉙ コントラストボタン
- ㉚ 消音ボタン
- ㉛ ズームボタン
- ㉜ 3Dボタン
- ㉝ STATUSボタン

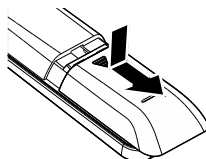
準備と使いかた

STEP1 リモコンを準備する

リモコン電池の挿入

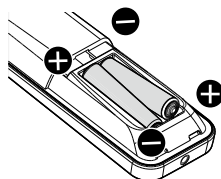
1 背面カバーを開ける

カバーを矢印の方向にスライドして開けます



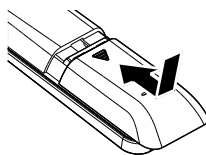
2 電池を入れる

指定の向きに入れます



3 背面カバーを閉める

カバーを矢印の方向にスライドして閉めます



①お願い

- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則にしたがってください。



- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

準備と使いかた つづき

STEP2 設置する

設置する前に「安全上の注意」を確認してください。

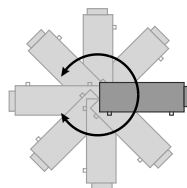
！お願い

- 次のような場所に設置してください。
 - ・ 水平で丈夫なテーブルの上
 - ・ 吸気口や排気口をふさがない風通しの良いところ
 - ・ 直射日光や暖房機器の熱が当たらないところ
 - ・ 振動や衝撃が伝わらないところ
 - ・ 周囲に磁気が発生するものがないところ

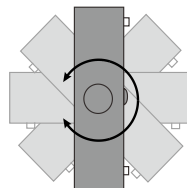


ポイント

- 本製品は設置角度に制限がないため、どのような方向にも投写できます。



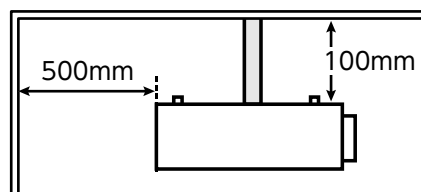
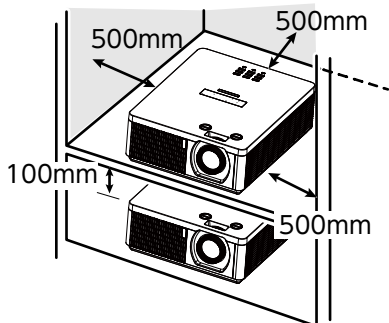
垂直方向



水平方向

■ 設置に必要な寸法

設置する場合は、吸気口と排気口をふさがないように、本製品を周囲の壁などから下図のスペースを確保してください。



※天井つり下げ時

！お願い

- プロジェクターを積み重ねて設置しないでください。

本製品を天井スタンドでつり下げて設置する方法については、ヘルプガイドを確認してください。



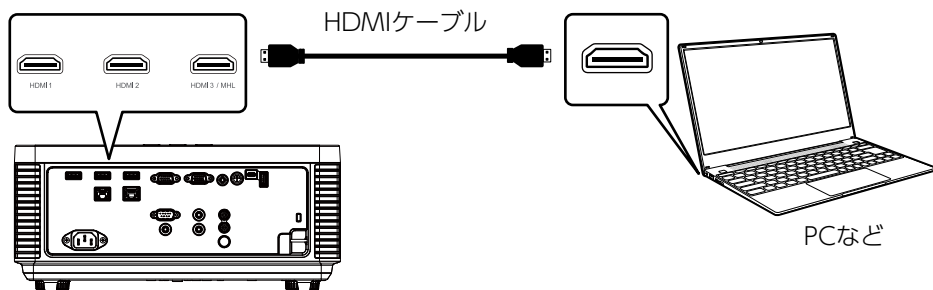
STEP3 機器と接続する



警告

- 接続を行う前にプロジェクターと接続機器の電源をすべて切ってください。

■ HDMIケーブルでの接続



接続に関する詳しい内容は、ヘルプガイドを確認してください。



STEP4 電源コードを接続する

■ 電源コードの接続のしかた

電源コードをしっかりと接続します。接続すると、電源ランプが緑に点灯します。

- ※ 設定によっては、電源コード接続時に電源が入ります。

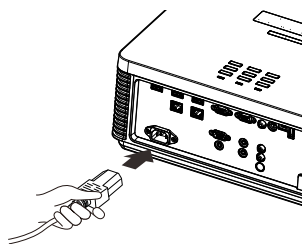
■ 電源の入れかた

本体の  またはリモコンの  を押す

- ・ 電源ランプが緑に点滅後、点灯に変わります。

■ 電源の切りかた

 または  を押して確認画面を表示させ、再度ボタンを押す



準備と使いかた



注意

- 電源コードは、電源ランプが緑に点灯している「スタンバイモード」になってから抜いてください。
故障の原因になります。

準備と使いかた つづき

STEP5 電源を入れて調整する



警告

- 本製品に電源が入っている状態のときはレンズをのぞき込まないでください。

1 電源を入れる

- ・ 電源ランプが緑に点灯し、約10秒後にロゴ画面が表示されます。

初期設定画面が表示されたら

- ※ 本製品を初めて使用したときは、言語選択画面や投影方向の設定画面が表示されます。表示された画面にしたがって設定してください。

2 本体またはリモコンのSourceボタンを押して ▲▼ で入力する機器を選ぶ

- ・ 入力ソースの選択画面が表示されます。複数の入力端子に接続している場合は、どの入力からの映像を投写するか選択してください。
- ・ 設定によっては、入力切替ができない場合があります。

3 画面の映り具合を調整する

- ・ 詳細は「調整のしかた」 →P17 をご覧ください。

調整のしかた

投写位置を調整したい

■ 上下位置の調整

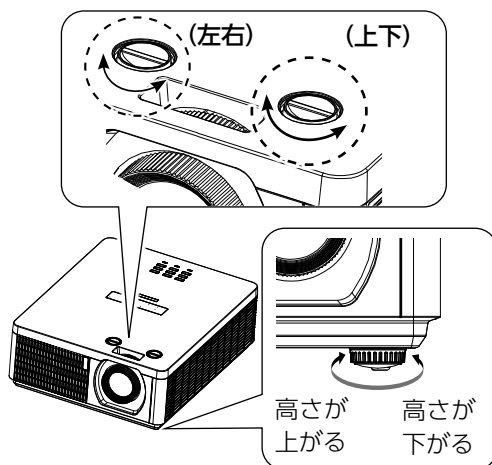
レンズシフトダイヤルでの調整

本体レンズ付近にあるレンズシフトダイヤルを回して上下の位置を調整します。

調整脚での調整

本体底面にある2つの調整脚で上下の位置を調整します。

※ 調整脚の伸ばし量は30mm以内にしてください。



■ 左右位置の調整

レンズシフトダイヤルでの調整

本体レンズ付近にあるレンズシフトダイヤルを回して左右の位置を調整します。

お手入れ

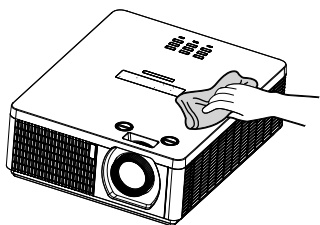
使用後は機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れしてください。

①お願い

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- 必ず30分以上前にプロジェクターの電源を切り、電源プラグを抜いて本体の温度を下げてください。
- 固く絞った布のみを使用し、吸気口に水が入らないようにしてください。
- 本体内部に少しでも水が入った場合は、電源プラグを抜いて風通しの良い部屋に数時間置いて乾かしてから使用してください。大量の水が入った場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールまでお問い合わせください。

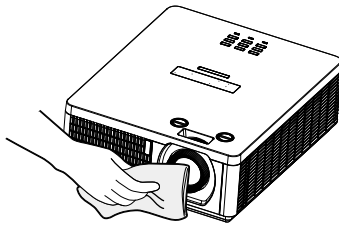
本体ケース

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭いてください。



レンズ

清潔な柔らかい布に、市販の光学レンズクリーナーを少量含ませ、軽く円を描くようにレンズを拭きます。



①お願い

- レンズに直接クリーナーを付けないでください。

吸気口・排気口

年に1度、お買い上げの販売店または裏表紙記載のアイリスコールに内部の清掃を依頼してください。（有料となります。ご了承ください。）

※ ほこりがたまり、本体内部温度が上昇し、故障・光学部品早期劣化の原因になります。

保管について

保管するときは、電池をリモコンから取り出してください。

長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどの原因になります。

油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。

投写映像の品質が劣化することがあります。

こまったときは・・・

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない場合

- ・電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。

リモコン操作ができない場合

- ・リモコンの乾電池は正しい極性（⊕ ⊖）で入っているか確認してください。
- ・リモコンの乾電池が消耗している場合は電池を交換してください。
- ・リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・リモコン受光部に直射日光や照明の強い光などが当たっていないか確認してください。

映像や音声が出ない場合

- ・電源プラグや外部接続機器が確実に接続されているか確認してください。
- ・入力切換が合っているか確認してください。
- ・音量が小さかったり、ミュートになっていないか確認してください。
- ・リモコンの **Blank** を押して、ブランク画面になっていないか確認してください。

その他の症状や改善しない場合は、ヘルプガイドを確認してください。

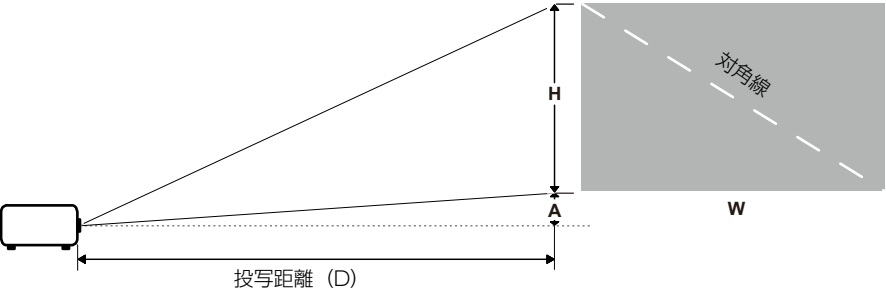


投写距離表

画像サイズと投写距離

オフセット 65%

スクリーン サイズ(型) (16:10)	画面サイズ (W×H)		投写距離 (D)		オフセット (A)
	(m)		(m)		(m)
	幅 (W)	高さ (H)	最小	最大	A
50	1.08	0.67	1.24	2.04	0.10
60	1.29	0.81	1.49	2.45	0.12
70	1.51	0.94	1.74	2.86	0.14
80	1.72	1.08	1.99	3.27	0.16
90	1.94	1.21	2.23	3.68	0.18
100	2.15	1.35	2.48	4.09	0.20
120	2.58	1.62	2.98	4.90	0.24
150	3.23	2.02	3.72	6.13	0.30
180	3.88	2.42	4.46	7.36	0.36
200	4.31	2.69	4.96	8.18	0.40
250	5.38	3.37	6.20	10.22	0.50
300	6.46	4.04	7.43	12.27	0.61



本体前端からスクリーンまでの距離です。

仕様

型番	IP-DU650W	
投写方式	DLP	
画素数	WUXGA 1920x1200	
光源	レーザー	
端子	入力	VGA×1、HDMI×3、VIDEO×1、MIC×1、HDbaseTx1、Audio in(R/L)×1、Audio in(mini)×1
	出力	VGA×1、3D-Sync out、USB Type A(5V/1.5A)、Audio out(mini)×1
	コントロール	RS-232 IN/OUT×1、LAN (RJ45) ×1、サービス用端子×1
スピーカー	5W×2	
定格電圧	100V～50/60Hz	
定格電流	5.3A	
使用温度範囲	温度：0～40℃／湿度：20～80%RH（結露なきこと）	
標準外形寸法 (レンズ部含まず)	W360 x D436 x H164mm	
質量	12kg±0.5kg	
付属品	リモコン×1、単四形乾電池×2（テスト用）、電源コード、 「取扱説明書（準備編）」保証書付き	

リモコン

品番	LT-PRC3
電源	DC3V（単四形乾電池×2）
質量	約88g（乾電池含まず）
操作距離	約6m（直進）

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



プロジェクター IP-DU650W

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間 お買い上げ日より	
年 月 日		本 体：3年間、またはご使用時間20,000時間のどちらか 短い期間（ただし、付属品は除く） リモコン：3年間（ただし、乾電池は除く）	
お客様	お名前	※ 販売店	住所・店名
	ご住所 〒		電話（ ） -
電話（ ） -			

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷

- ⑥ 本書の提示がない場合
- ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0800-919-0770

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス

